

豊田工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語講読ⅢA	
科目基礎情報							
科目番号	03127			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	機械工学科			対象学年	3		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	Polestar English Communication III（数研出版）／めざせ100万語読書記録手帳（昨年使用したもの） 多読教材						
担当教員	鈴木 基伸						
到達目標							
(ア)意味のまとまりで区切って英文を読むことができる。 (イ)パラグラフの構造に注意して英文を読むことができる。 (ウ)パラグラフの情報の流れに注目して英文を読むことができる。 (エ)リーディングのポイントを押さえて、日常的な話題を扱った文章を効率的に読むことができる。 (オ)授業内外の多読活動を通じて、2万語以上の英文を読む。 (カ)TOEIC300点相当の英語運用能力を有する。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安(可)		未到達レベルの目安		
評価項目(ア)		意味のまとまりで区切って英文を読むことができる。	実際に本文にスラッシュを入れて音読をするという予備的な活動を経て、意味のまとまりで区切って英文を読むことができる。		意味のまとまりで区切って英文を読むことができない。		
評価項目(イ)		パラグラフの構造に注意して英文を読むことができる。	図式化によるパラグラフの構造の理解といった予備的な活動を経て、パラグラフの構造に注意して英文を読むことができる。		パラグラフの構造に注意して英文を読むことができない。		
評価項目(ウ)		パラグラフの情報の流れに注目して英文を読むことができる。	図式化によるパラグラフの構造の理解といった予備的な活動を経て、パラグラフの情報の流れに注目して英文を読むことができる。		パラグラフの情報の流れに注目して英文を読むことができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	1,2年次に学習した基礎的な文法や語彙を基に、さらにそれらの増強をはかりながら効果的に英文を読む技能を身につける。まとまりのある英文のパラグラフの構成・展開を把握することにより情報を読み取ることを学ぶ。また多読活動も継続して行い、教科書以外の英文を読むことによって英文読解能力を高める。						
授業の進め方・方法							
注意点	TOEIC300点相当」とは、本授業が受講者全員の300点得点を保証するという意味ではなく、科目成績とTOEICとの回帰直線において科目成績60点がTOEIC300点に対応することを意味する。多読活動については、読み易さレベル(YL)の2.0-3.0を目安に、1分間100語以上のスピードで読めることを目指す。						
選択必修の種別・旧カリ科目名							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション 英語診断テスト		英語講読IIIAの授業内容を把握する。英語診断テストを通して、現時点の自身の英語力を把握する。		
		2週	Lesson 1 Language and Communication (1)		Lesson 1 Language and Communicationの本文全体の概要を把握する。		
		3週	Lesson 1 Language and Communication (2)		Lesson 1 Language and Communicationの本文に関する文法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。		
		4週	Lesson 1 Language and Communication (3)		Lesson 1 Language and Communicationの第1・2パラグラフを何度も音読することを通して、「読み」から「語り」のレベルまで引き上げる。		
		5週	Lesson 2 Media and the Internet (1)		Lesson 2 Media and the Internetの本文全体の概要を把握する。		
		6週	Lesson 2 Media and the Internet (2)		Lesson 2 Media and the Internetの本文に関する文法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。		
		7週	Lesson 2 Media and the Internet (3)		Lesson 2 Media and the Internetの第1・2パラグラフを何度も音読することを通して、「読み」から「語り」のレベルまで引き上げる。		
		8週	Lesson 3 Modern Culture and Custom (1)		Lesson 3 Modern Culture and Customの本文全体の概要を把握する。		
	2ndQ	9週	Lesson 3 Modern Culture and Custom (2)		Lesson 3 Modern Culture and Customの本文に関する文法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。		
		10週	Lesson 3 Modern Culture and Custom (3)		Lesson 3 Modern Culture and Customの第1・2パラグラフを何度も音読することを通して、「読み」から「語り」のレベルまで引き上げる。		
		11週	Lesson 4 Technology and Society (1)		Lesson 4 Technology and Societyの本文全体の概要を把握する。		
		12週	Lesson 4 Technology and Society (2)		Lesson 4 Technology and Societyの本文に関する文法事項・構文・重要語彙を演習を通して理解する。		
		13週	Lesson 4 Technology and Society (3)		Lesson 4 Technology and Societyの第1・2パラグラフを何度も音読することを通して、「読み」から「語り」のレベルまで引き上げる。		
		14週	Lesson 4 Technology and Society		Lesson 4 Technology and Societyを速読し、概要を把握する。		

		15週	まとめ		第4、10、13週の活動の成果を英語発表の形で、各自、示す。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合							
	中間試験		定期試験		課題		合計
総合評価割合		30	50		20		100
基礎的能力		30	50		20		100